

③飛騨の里-6 飛騨の里・行事

飛騨の里は野外博物館として季節によっていろんな伝統行事が行われている。入館者は花もち、しめ縄づくり、わらじ作り、サルボホ作りなど制作を楽しんでいる。雛様、端午の節句、巨大こいのぼりの展示、車田の田植えなど動きのある博物館になっている。

また各民家では常時煙が出ていて、建物保存に一役買っている。

(飛騨の里内の文化財)

◆国指定建物

旧若山家(高山市荘川町下瀧)、旧田中家(高山市冬頭町)、

旧田口家(下呂市金山町^う卯^{はら}の原)、旧吉真家(飛騨市河合町角川^{よしざね})

◆県指定建物

旧野首家(高山市片野町)、旧西岡家(白川村^か加^ず須^ら良)、

旧新井家(高山市清見町池本)、旧富田家(飛騨市神岡町杉山)、

道上家(飛騨市宮川町西加賀沢)、旧前田家(高山市奥飛騨温泉郷神坂)、

旧中^{なかやぶ}藪家(高山市一之宮町山下)、セイロ倉(高山市上宝町)

◆市指定「飛騨の里建造物群」15棟

ハサ小屋、わらび粉小屋、杣小屋、木挽小屋、バッテリー小屋、匠堂、八月一日家など

<合計件数>

*指定文化財のみ、他に移築建物がある

◆建物 国指定4棟 県指定8棟 市指定15棟 合計27棟